



加藤内科広報新聞

4月号



春風の心地よい季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

* 予防接種について *

当院では予防接種もおこなっています。

受診の際は、診察券・保険証（お持ちの方は医療証も）・母子手帳・予防接種手帳をお持ちになり、ご自宅で検温してからお越しください。

【当院で取り扱っている小児の公費予防接種】

予約なしで接種可能なワクチン

4種混合（ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ）… 3ヶ月～7歳半未満

ヒブ… 2ヶ月～5歳未満

小児用肺炎球菌… 2ヶ月～5歳未満

MR（麻疹・風疹）… 1歳～2歳未満・5歳～小学校就学日の前日まで

日本脳炎… 6ヶ月～7歳未満・9歳～13歳未満・特例措置の方は20歳未満

予約なしで接種可能だが、曜日指定があるワクチン

2種混合（ジフテリア・破傷風）… 11歳～13歳未満

※水曜（午前 午後）・金曜（午後）・土曜（午前）の診察時間にお越しください

事前に予約が必要なワクチン

水痘… 1歳～3歳未満

B型肝炎… 2ヶ月～1歳未満

子宮頸がん… 小学6年生～高校1年生



【当院で取り扱っている成人の公費予防接種】

事前に予約が必要なワクチン

肺炎球菌ワクチン… 65歳以上（自己負担額 4000円）

上記以外の自費での予防接種も実施しております。

自費のワクチンは、予約制（※前払い）になりますので、ご希望の方はスタッフにお申し出ください。

小児の自費予防接種

- ・おたふく
- ・公費接種できなかったワクチン

成人の自費予防接種

- ・水痘
- ・A型肝炎
- ・B型肝炎

など。



※ロタウイルス・BCGの接種はおこなっておりません。

※自費のMRワクチン・麻疹ワクチンが品薄のため納品されず、当院では接種を見合わせています。

脱水に注意して下さい

「脱水症と言えば夏☀️」と思いがちですが、春でも脱水は起こります。

【症状は？】

- 乾燥して皮膚がかさかさする
- 便秘気味
- 筋肉の痙攣やこむら返りが起こる
- 尿の回数が減った
- 尿の量が減って、色が濃い
- のどが渇く
- 口の中がネバネバする
- めまいや立ちくらみがある
- 指先や足先が冷たい
- 暑いのに汗をかかない

など。



当てはまる場合は、脱水症もしくは脱水症の一手手前の可能性があります。

のどの渇きや汗で危険を察知できる夏よりも、寒暖差の激しい春の方が自覚症状に気づきにくく、手遅れになる場合もあり、危険とされています。

そのため、発症する前の予防が肝心となります。

(上記の症状は、脱水以外でもある症状なので医師に相談する事をお勧めいたします。)

【予防法は？】

こまめに水分補給をする

のどが渇いていなくても水分を摂る。

(水分補給には常温の水が望ましいと言われています)

夜中にトイレに行きたくないから…と水分を控えるのはやめる。

規則正しい生活を心掛ける

睡眠をしっかりとする。

栄養バランスと量を考えて食事を3食きちんと食べる。

適度な運動をして、元気な身体作りを目指す。

温度調節に気を付ける

通気性の良い服を着る。

空気の入替えなどをし、部屋の高温多湿を防ぐ。



～各自予防をして、過ごしやすい春をお楽しみください～

次回発行⇒5月20日頃予定